

## 令和3年10月厚生文教委員会所管事務調査

### (1) 所管事務調査

- 1) 新型コロナウイルス感染症対策と市民生活への影響について  
(調査主任：太田紀己代)
- 2) 地域医療確保および医師確保について (調査主任：霜鳥榮之)

### (2) 調査理由(目的)：

- 1) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の中、市民生活における、感染症検査・高齢者等の見守りネットワーク・障がい者への日常生活支援・健診等の進捗状況と現状の課題について調査する。
- 2) 医療現場の実体が解りづらい状況にあり、過疎と高齢化が進む中で、医療過疎にならない様、その実態と対応策について調査する。

### (3) 調査項目

- 1) 新型コロナウイルス感染症対策と市民生活への影響について
  - ① 新型コロナウイルス感染症検査の実態(PCR検査・抗原検査等)について
  - ② 当市における健診の実施状況について
  - ③ 新型コロナウイルスワクチン接種を実施した結果について
  - ④ 社会福祉協議会とともに、要援護者への見守り体制維持を行った状況について
  - ⑤ 障がい者個別支援ファイルについて、効果と本人の満足度はどのようか
  - ⑥ 障がい者日常支援生活の中で、外出支援サービスは十分に行えたか
- 2) 地域医療確保および医師確保について
  - ① 上越地域医療構想と妙高市の医療実態、医師確保問題について